

2011年度財務諸表計算書類

自 2011年4月 1日
至 2012年3月31日

目 次

- 1 貸 借 対 照 表
- 2 正 味 財 産 増 減 計 算 書
- 3 正 味 財 産 増 減 計 算 書 内 訳 表
- 4 財 務 諸 表 に 対 す る 注 記
- 5 附 属 明 細 書
- 6 財 産 目 録
- 7 2011 年 度 監 査 報 告 書

貸借対照表

2012年 3月31日現在

2011年度 財団法人宇宙科学振興会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金 預 金	8,061,952		
貯 蔵 品	146,807		
前 払 費 用	300,000		
流動資産合計	8,508,759		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投 資 有 価 証 券	452,325,785		
普 通 預 金	1,635,395		
基本財産合計	453,961,180		
(2) その他固定資産			
ソ フ ト ウ ェ ア	255,467		
その他固定資産合計	255,467		
固定資産合計	454,216,647		
資産合計	462,725,406		
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	88,794		
預 り 金	61,304		
流動負債合計	150,098		
負債合計	150,098		
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受 取 寄 付 金	432,917,250		
指定正味財産合計	432,917,250		
(うち基本財産への充当額)	(432,917,250)		
2. 一般正味財産	29,658,058		
(うち基本財産への充当額)	(21,043,930)		
正味財産合計	462,575,308		
負債及び正味財産合計	462,725,406		

* 平成20年度公益法人会計基準適用初年度のため、「公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)」により、前年度欄及び増減欄については記載していません。

正味財産増減計算書

2011年 4月 1日から2012年 3月31日まで

2011年度 財団法人宇宙科学振興会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	11,232,202		
基本財産受取利息	11,232,202		
受取会費	2,600,000		
賛助会員受取会費	2,600,000		
雑収	6,388		
受取利息	6,388		
経常収益計	13,838,590		
(2) 経常費用			
事業費	12,152,773		
支払助成金	3,710,000		
支払宇宙科学奨励助成金	400,000		
給料手当	1,977,061		
会議費	780,020		
福利厚生費	180,932		
旅費交通費	241,790		
通信運搬費	250,152		
減価償却費	67,060		
消耗品費	362,060		
広告宣伝費	200,214		
事務所等賃借費	211,746		
諸謝金	166,664		
租税公課	1,470		
支払手数料	3,359,747		
雑費	243,857		
管理費	4,783,767		
支払助成金	918,632		
給料手当	847,303		
福利厚生費	77,527		
会議費	470,760		
旅費交通費	430,930		
通信運搬費	107,196		
減価償却費	28,740		
消耗品費	155,159		
広告宣伝費	85,806		
事務所等賃借費	90,745		
租税公課	630		
支払手数料	1,439,872		
雑費	130,467		
経常費用計	16,936,540		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,097,950		
基本財産評価損益等	△ 532,349		
評価損益等計	△ 532,349		
当期経常増減額	△ 3,630,299		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0		
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	△ 3,630,299		
一般正味財産期首残高	33,288,357		
一般正味財産期末残高	29,658,058		
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	432,917,250		
指定正味財産期末残高	432,917,250		
III 正味財産期末残高	462,575,308		

* 平成20年度公益法人会計基準適用初年度のため、「公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)」により、前年度欄及び増減欄については記載しておりません。

正味財産増減計算書内訳表

2011年 4月 1日から2012年 3月31日まで

2011年度 財団法人宇宙科学振興会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,274,000	9,958,202	11,232,202
基本財産受取利息	1,274,000	9,958,202	11,232,202
受取会費	2,340,000	260,000	2,600,000
賛助会員受取会費	2,340,000	260,000	2,600,000
雑収	0	6,388	6,388
受取利息	0	6,388	6,388
経常収益計	3,614,000	10,224,590	13,838,590
(2) 経常費用			
事業費	12,152,773	0	12,152,773
支払助成金	3,710,000	0	3,710,000
支払宇宙科学奨励助成金	400,000	0	400,000
給料手当	1,977,061	0	1,977,061
会議費	780,020	0	780,020
福利厚生費	180,932	0	180,932
旅費交通費	241,790	0	241,790
通信運搬費	250,152	0	250,152
減価償却費	67,060	0	67,060
消耗品費	362,060	0	362,060
広告宣伝費	200,214	0	200,214
事務所等賃借費	211,746	0	211,746
諸謝金	166,664	0	166,664
租税公課	1,470	0	1,470
支払手数料	3,359,747	0	3,359,747
雑費	243,857	0	243,857
管理費	0	4,783,767	4,783,767
支払助成金	0	918,632	918,632
給料手当	0	847,303	847,303
福利厚生費	0	77,527	77,527
会議費	0	470,760	470,760
旅費交通費	0	430,930	430,930
通信運搬費	0	107,196	107,196
減価償却費	0	28,740	28,740
消耗品費	0	155,159	155,159
広告宣伝費	0	85,806	85,806
事務所等賃借費	0	90,745	90,745
租税公課	0	630	630
支払手数料	0	1,439,872	1,439,872
雑費	0	130,467	130,467
経常費用計	12,152,773	4,783,767	16,936,540
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,538,773	5,440,823	△ 3,097,950
基本財産評価損益等	0	△ 532,349	△ 532,349
評価損益等計	0	△ 532,349	△ 532,349
当期経常増減額	△ 8,538,773	4,908,474	△ 3,630,299
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,538,773	4,908,474	△ 3,630,299
一般正味財産期首残高			33,288,357
一般正味財産期末残高			29,658,058
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			432,917,250
指定正味財産期末残高			432,917,250
III 正味財産期末残高			462,575,308

貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高および指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計欄に記載しております。

財務諸表に対する注記

当期から「公益法人会計基準(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)」を採用している。なお、会計区分は移行認定前の区分である。

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

(a) 満期保有目的の債券

購入時の取得価額によっている。なお、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため2011年度決算から償却原価法を適用していない。

(b) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法)を採用している。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 棚卸資産および貯蔵品の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	452,858,434	104,999,400	105,532,049	452,325,785
普通預金	1,635,095	3,000,404	3,000,104	1,635,395
小 計	454,493,529	107,999,804	108,532,153	453,961,180
特定資産	0	0	0	0
合 計	454,493,529	107,999,804	108,532,153	453,961,180

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券	452,325,785	(432,700,650)	(19,625,135)	(0)
普通預金	1,635,395	(216,600)	(1,418,795)	(0)
小 計	453,961,180	(432,917,250)	(21,043,930)	(0)
特定資産	0	(0)	(0)	(0)
合 計	453,961,180	(432,917,250)	(21,043,930)	(0)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
大阪市平成17年度第4回公募公債	29,846,250	31,081,920	1,235,670
東京都公募公債第607回	99,873,750	102,450,000	2,576,250
第6回三井住友銀行社債	99,981,250	101,684,000	1,702,750
神奈川県第49回5年公募公債	2,999,400	3,002,634	3,234
シルフリミテッドシリーズ1123	100,000,000	103,200,000	3,200,000
第7回ダイビル株式会社無担保社債	100,000,000	102,833,200	2,833,200
平成22年度第1回相模原債市公募公債	1,998,600	2,062,978	64,378
ロイヤルハ'ンク・オフ'・スコットランド'	2,000,000	1,922,000	△ 78,000
第150回オリックス債	2,000,000	2,003,600	3,600
合 計	438,699,250	450,240,332	11,541,082

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

該当事項はありません。

財産目録

2012年 3月31日現在

財団法人宇宙科学振興会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等		使用目的等	金額
(流動資産)				
現金	手元保管		運転資金として	85,472
普通預金	横浜銀行淵野辺支店		運転資金として	7,976,480
貯蔵品				[146,807]
	ビデオ等	倉庫・DVD 125本	宇宙科学知識の啓蒙普及の為	111,807
	宇宙グッズ等	倉庫・書籍 14冊	〃	35,000
前払費用	国際会議開催支援1件		国際会議開催支援 4月2日～4月4日開催分	300,000
流動資産合計				8,508,759
(固定資産)				
基本財産				[453,961,180]
投資有価証券				[452,325,785]
	(指定)			(432,700,650)
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱横浜支店	第6回三井住友銀行社債	運用益を法人管理業務の財源として使用している。	99,981,250
	野村証券㈱町田支店	神奈川県第49回5年公募公債	〃	2,999,400
	野村証券㈱本店	シルプリミット・シリーズ No.1123	〃	100,000,000
	野村証券㈱本店	ダイビル㈱第7回無担保社債	〃	100,000,000
	野村証券㈱本店	大阪市平成17年度第4回公募公債	運用益は公益目的事業・管理業務の共有の財源としている。	29,846,250
	日興ユー・ディアル証券㈱横浜駅前支店	東京都公募公債第607回	〃	99,873,750
	(一般)			(19,625,135)
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱横浜支店	ハイグレート・オセアニア・オント・オープン	運用益を法人管理業務の財源として使用している。	5,691,719
	野村証券町田支店	相模原市公募公債	〃	1,998,600
	野村証券町田支店	公社債投資信託	〃	2,220,000
	野村証券町田支店	野村豪州債券ファンド	〃	2,693,460
	日興ユー・ディアル証券㈱横浜駅前支店	ロイヤル・バンク・オブ・スコットランド	〃	2,000,000
	日興ユー・ディアル証券㈱横浜駅前支店	第150回オリックス債	〃	2,000,000
	みずほ証券横浜支店	DIAMハッピー・クローバー	〃	3,021,356
普通預金				[1,635,395]
	(指定) 横浜銀行淵野辺支店普通預金		運用益を法人管理業務の財源として使用している。	216,600
	(一般) 横浜銀行淵野辺支店普通預金		〃	1,418,795
その他固定資産				[255,467]
ソフトウェア	事務所	PCA会計ソフト	公益目的事業・管理業務の共有資産である。	255,467
固定資産合計				454,216,647
資産合計				462,725,406
(流動負債)				
未払金				[88,794]
	職員	社会保険事務所	社会保険料	23,521
	その他	富士ゼロックス他	公益目的事業・法人管理業務の為の小口費用2件。	65,273
預り金				[61,304]
	職員		社会保険料	23,300
	役職員他	税務署	源泉所得税 7月10日納付分	38,004
流動負債合計				150,098
負債合計				150,098
正味財産				462,575,308

2011年度監査報告書

公益財団法人宇宙科学振興会

代表理事 松尾弘毅 殿

2012年 5月10日

公益財団法人宇宙科学振興会

監 事

野村 隆 

同

小川原 嘉明 

私たちは、2011年4月1日から2012年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、つぎのとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 正味財産増減計算書・貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産状況を正しく表示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは寄附行為に違反する重大な事項はないと認める。